

かぐらまち協

令和4年3月31日発行 発行/神楽まちづくり推進協議会 編集/広報誌編集委員会

コロナ感染拡大の中での活動に苦慮

“感染防止対策を徹底して活動を継続しました”

令和3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、緊急事態宣言の発令に伴う公共施設の休館、オミクロン株による蔓延防止等重点措置の適用による飲食店の時短営業など、日常生活に大きな影響を及ぼし、特に高齢者の重症リスクもあって、ワクチン接種のニュースが毎日のように報道されました。

当協議会の事業であります「子どもの居場所づくり」、「高齢者の居場所づくり」は、本来は多くの子供達や高齢者に参加の機会を提供すべきものですが、感染リスクから出来ない事へのもどかしさに苦慮しました。

そのような状況の中、各実行委員会では、活動を続ける為に、徹底した感染防止策を講じ、緊急事態宣言発令に伴う、公民館、地区センターの休館日以外は、活動を続け、参加者の皆様のご期待に沿える事が出来たものと思います。

当協議会の現委員任期は今年度末迄です。その間、地域の皆様にご協力、ご支援を賜りました事に厚く御礼申し上げます。大変有難うございました。



会長 佐藤 郁弘



4つの事業は今後も継続して取り組みを

～現委員の2年間の任期を終了～

神楽まちづくり推進協議会は、令和3年度に合計5回の会議を開催（※第1回は新型コロナ感染拡大防止のため書面開催）しました。

各回の会議では、市からの情報提供として「新型コロナワクチンの接種状況」「地域学校協働活動の推進」「地域共生社会の実現に向けた施策の推進に関する条例」について、担当部局からそれぞれ説明を受け、質疑応答を行ったほか、旭川医大看護学科主催の「健康セミナー」の参加者集めなどに協力することを確認し、地域住民の健康づくりのお手伝いを行いました。

また、昨年度から継続している4つの事業（①高齢者の居場所づくり（歌サロン）、②子どもの居場所づくり（学習支援）、③エコな地域づくり、④広報誌発行）について、逐次、進捗状況の報告を受け、これら4つの事業は今後も継続して取り組んでもらうよう、令和4年度からの新委員へ引き継ぐことを確認して、2年間の任期を終えました。



神楽まち協の会議の様子

看護師さんの卵が健康チェック

～旭川医科大学と協力して健康セミナー開催～

地域住民の健康チェックを行う健康セミナー「わたしのみんなのげんき種（だね）in 神楽2021」が、旭川医大看護学科の主催と神楽まちづくり推進協議会の協力により、昨年7月14日に神楽公民館「木楽輪」で開催されました。

このセミナーは、「地域での暮らしや看取りまでを見据えた看護」ができる人材を育てようと、旭川医大が行う教育実習の一環として、2年続けて実施されたものです。

当日は50歳以上の地域住民12名と学生20名などが参加し、血圧測定や歩行能力テスト、筋肉量等の体組成計測などのほか、正しい手洗いの方法を実践し、健康づくりのヒントや感染予防の知識を学ぶ有意義な機会となりました。

旭川医大では今年も7月に健康セミナーの開催を計画しており、協議会としても地域住民の健康づくりにつなげていくため、継続して協力していきます。



学生が生活状況を聞き取り



手洗い後の汚れをチェック



子ども達が、和気あいあいと過ごせる

～皆で一緒に作って・食べて・遊ぶ～

開設4年目の 岡っ子サロン

岡っ子サロンは、地域の子供達と保護者及び支援者が、季節の食材を使って、一緒に調理し、皆仲良く、楽しく食事をします。

午後は、大ホールを使って、ドッチボールやドッチビーなど、異学年が一緒になって遊びます。

但し、昨年6月と今年の2月は、コロナ感染防止緊急事態宣言の発令や蔓延防止等により、お休みしました。

コロナ感染は子供達にも及び、学校の休校、学級閉鎖もあり、感染拡大の勢いは止まらず、今後の運営に支障も予想されます。

とは言え、地域の子供達の為にコロナの鎮静化を願い、コロナ感染防止対策を徹底して続けていきますので、ご参加下さい。次年度の開催日程は下記の通りです。

【令和4年度の日程】

4月16日	5月21日	6月18日
7月16日	8月20日	9月17日
10月15日	11月19日	12月17日
1月21日	2月18日	3月18日

※何れも土曜日 9:30～15:00

※コロナ禍で休止する場合があります。

【会場】 神楽岡地区センター

【参加費】 子供=無料 大人=300円

【申込先】 「岡っ子サロン実行委員会」

会長 佐藤郁弘 ☎65-4462

携帯 090-1303-4462

E-mail : kaguraoka.satou@gmail.com



大人の指導の下調理

皆で美味しく食事

午後は遊びの時間



12月の「X`masケーキ作り」

美味しそうなX`masケーキ

令和3年度 神楽まちづくり推進協議会 委員名簿

会長	佐藤 郁弘	神楽岡地区市民委員会総務部長理事
副会長	中條 光廣	高野地区市民委員会副会長
委員	岡 愛三	神楽本町地区市民委員会会長
〃	橋本 惠	神楽宮前地区市民委員会副会長
〃	梁川 直樹	神楽本町地区社会福祉協議会事務局長
〃	佐古 光臣	神楽宮前地区社会福祉協議会事務局長
〃	宮嶋 睦子	神楽地区民生委員児童委員協議会会長
〃	上林 里美	神楽・西神楽地域包括支援センター保健師
〃	江口 貴彦	旭川市立神楽中学校校長
〃	石川 雅之	旭川市立神楽岡小学校PTA会長
〃	島成 人	あさひかわ商工会事務局次長
〃	藤田 嘉之	旭川市消防団第12分団部長
〃	大西 雅人	公募委員
〃	和田 明典	公募委員
〃	松本 清美	公募委員
事務局	池田 満則	旭川市神楽支所長
〃	十川 めぐみ	旭川市神楽支所市民係長
〃	前田 聡	旭川市神楽支所市民係主査
〃	住吉 人	旭川市神楽公民館長
連絡先	旭川市神楽支所	☎61-6191 FAX61-8293

実行委員を募集します

神楽まち協の各事業の活動のお手伝いいただける方を募集します。

詳しくは、各実行委員会へお問合せください。



エコな地域づくり実行委員会の皆さん

【神楽まち協広報誌編集委員会・編集後記】

委員会 会長 佐藤郁弘 副会長 岡 愛三 委員(会計)中條光廣 委員(監査)宮嶋睦子 事務局(神楽支所)

広報誌「神楽まち協」は、平成22年に発足した「神楽まちづくり推進協議会」の組織の概要、役割、取組事業内容・結果等について地域の皆様にご理解とご周知及びご協力を頂く事を目的に、平成30年より発行致しました。今年度はコロナ禍の影響で当初の会議及び事業の開催ができませんでしたので、年1回(前期・後期合併号)の発行にさせていただきました。

当広報誌へのご意見ご要望がありましたらお知らせ願います。(佐藤 ☎65-4462 E-mail : kaguraoka.satou@gmail.com)

《神楽地区高齢者の居場所づくり事業》

「木楽輪」で楽しく歌って健康に！ ～毎月1回「歌サロン」を開設～

地域の高齢者の皆さんに楽しく集う機会を提供しようと始めた「歌サロン」も、4年目を迎えました。毎月1回、神楽公民館「木楽輪（きらりん）」で、ピアノ伴奏に合わせ、みんなで懐かしい歌謡曲やフォークソングなどを歌います。

令和3年度は、新型コロナ感染拡大による臨時休館後の7月からの開始となりましたが、参加者の人数制限や検温、消毒、2重のマスク着用、換気など感染予防対策を徹底しながら開催しました。

歌の合間には、公民館の詩吟クラブの公演などもあり、コロナ禍で日常生活に制約を受ける中、毎月楽しみにしている方も多くいて、心身の健康にとっても大きな役割を果たしています。



詩吟の公演なども楽しめます



歌うことは健康にもつながります

【日 時】 毎月第3木曜日 10:00～11:00

【会 場】 神楽公民館「木楽輪（きらりん）」
(神楽3条6丁目)

【対 象】 年齢問わず、どなたでも参加できます。

【定 員】 各回30名(※事前に実行委員会へ申込必要)

【参加費】 無料(※マスクを着用し、飲物は各自持参)

【申込先】 歌サロン「きらりん」実行委員会
(旭川市神楽支所 ☎61-6191)

《神楽地区子どもの居場所づくり事業》

子どもたちが自由に勉強できます

～毎週土曜日に「学習室」を開設中～

当実行委員会では、神楽まち協委員など地域の大人が見守る中、子どもたちが宿題やドリルなどを持ち込んで自習する「子どもの学習支援(学習室)」を、毎週土曜日、神楽公民館に開設しています。

主に旭川医大の看護学生が教師役を務め、わからない箇所があれば優しく教えてくれます。

学習室は2部屋用意し、消毒や検温、換気など新型コロナ感染予防対策を徹底した中、子どもたちは「学習用カルタ」などで楽しみながら勉強に励んでいます。

「子どもの学習支援」は、子どもの自主的な勉強習慣が身に付くとともに、地域全体で子どもたちを見守る「子どもの居場所」として、着実に成果を挙げています。

【開設日】 毎週土曜日(※休館日等を除く)

【時 間】 9:30～11:30

【会 場】 神楽公民館「交流室」「第3学習室」
(2階、神楽3条6丁目)

【対象・参加費】 小中学生(高校生も可)・無料
(※こども食堂「楽っこルーム」開設日は、参加もできます)

【持ち物】 学習教材、文房具、飲み物、マスク

【申込先】 学習室「らっこ」実行委員会
宮嶋(☎080-1885-3400)又は
旭川市神楽支所(☎61-6191)



旭川医大生が教師役



「学習用カルタ」で楽しく勉強

《神楽地区エコな地域づくり事業》SDGs持続可能な社会の構築を!

譲り品情報掲示板

神楽市民交流センター入口に設置

神楽市民交流センター入口に「掲示板」を設置しています。

「譲ります」又は「譲ってください」の申込書を神楽支所に提出後、約3か月間掲示します。

譲り品の受渡しは「無償」が条件で、掲示してある申込書の連絡先を見て、当事者間の責任において行ってください。

(※連絡先を神楽支所経由でお知らせすることもできます)



神楽岡地区センター1階サロンに設置

掲示板に譲り品の登録用紙を掲示しています。譲り品は全て無償です。譲り受けたい方は、地区センター職員に申出て下さい。提供者の連絡先を教えます。譲りたい方もお申し出下さい。



情報掲示板



◀地区センター入口に「学生服入れ」を設置しています。後輩に譲りたい方は、地区センター開館時間(9時～18時)内に入れて下さい。

制服等譲渡会を開催しました

11月28日(日)神楽岡地区センター

当事業では、ごみの減量を図るために、生ごみの堆肥化講習会や2R研修会、食品ロスの勉強会、譲り品の受渡し会等を開催してきましたが、今年度もコロナ禍の影響を考慮して学生服の譲渡会を開催しました。

提供頂いた制服は、受付終了後に提供頂いたものを合わせて40点以上、その内、事前申込を頂いた方に譲渡したものは30点以上でした。



譲渡会会場と提供頂いた制服等

残ったものは、3月下旬頃迄展示してます

神楽岡地区センター
(神楽岡12-2/JR駅横)
1階サロンに展示
お持ち帰りは自由です。
◀地区センター展示状況

【お問合せ】 神楽地区エコな地域づくり実行委員会
会長 佐藤 郁弘(☎65-4462 携帯☎090-1303-4462)

今だからこそ「こども食堂」を!

～「楽っこルーム」で孤食を防ぎます～

世代間交流により子どもたちの豊かな心を育む一助になればと始めた、こども食堂「楽(ら)っこルーム」は、神楽地区民生委員児童委員協議会を中心とした実行委員会の自主運営により、今年5月で5周年を迎えます。

コロナ禍の今だからこそ「こども食堂をなくしてはならない」と多くの個人・企業・団体等から、寄附金や米、魚、飲料水等の食材、お店のラーメン、牛乳券などの提供をいただきました。

ご支援・ご協力いただいた全ての皆様に、心からお礼を申し上げます。

当実行委員会では、感染防止対策などの様々な苦勞を乗り越えて、今年も「楽っこルーム」を実施していきます。

【令和4年度の日程】

4月23日	5月21日	6月18日
7月16日	8月20日	9月17日
10月15日	11月19日	12月17日
1月21日	2月18日	3月11日

※いずれも土曜日 10:30～12:30

【会 場】 神楽公民館「調理実習室・交流室」

【参加費】 子ども=無料 大人=300円

【申込先】 「楽っこルーム」実行委員会

宮嶋(☎080-1885-3400)又は
旭川市神楽支所(☎61-6191)



12月はクリスマス会もあるよ!

食材などのご寄付も受け付けております